



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月4日

上場会社名 株式会社 長府製作所
 コード番号 5946 URL <https://www.chofu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 種田 清隆
 (氏名) 山下 学
 TEL 083-248-2777

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	32,603	8.7	1,449	59.2	2,895	36.3	2,037	42.7
2020年12月期第3四半期	29,987	6.1	910	17.0	2,124	3.7	1,427	105.7

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 3,010百万円 (201.5%) 2020年12月期第3四半期 998百万円 (263.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	58.66	
2020年12月期第3四半期	41.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	137,402	128,063	93.2
2020年12月期	135,772	126,234	93.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 128,063百万円 2020年12月期 126,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		16.00		16.00	32.00
2021年12月期		18.00			
2021年12月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,700	5.0	2,800	21.9	4,400	14.9	3,100	18.9	89.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	35,980,500 株	2020年12月期	35,980,500 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	1,241,188 株	2020年12月期	1,241,138 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	34,739,351 株	2020年12月期3Q	34,739,456 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大長期化に伴う経済活動の抑制が続く、世界的な電子部品の不足や原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が残るものの、ワクチン接種の進展や各種政策の効果などにより、今後の回復が期待されております。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、各種住宅取得支援制度ならびにコロナ禍における生活様式の変化を背景に、新設住宅着工戸数は回復基調で推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、東南アジアでの新型コロナウイルス感染再拡大などに伴う部材不足のため生産稼働率の低下も一部発生しておりますが、脱炭素社会実現に向けた環境にやさしく高効率な製品の開発を行い、海外市場への販売拡大や新規市場の開拓など、積極的に営業活動を行ってまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、石油給湯器やエコキュートが引き続き好調に推移したことにより、全体で147億11百万円（前年同期比11.9%増）となりました。空調機器につきましては、ハウスメーカー向けの全館空調システムや欧州向けのヒートポンプ熱源機が好調だったことから、全体で133億97百万円（同8.8%増）となりました。システム機器につきましては、システムバスの販売が振るわず、全体で11億円（同5.0%減）となりました。ソーラー機器・その他につきましては、エコライターやその他関連部品の売上が増加し、全体で21億6百万円（同13.0%増）となりました。エンジニアリング部門につきましては、12億89百万円（同14.2%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は326億3百万円（同8.7%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、グループを挙げてのコスト低減活動に注力した結果、営業利益は14億49百万円（同59.2%増）、経常利益は28億95百万円（同36.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億37百万円（同42.7%増）となりました。

品目別売上高の状況

	当四半期（2021年12月期第3四半期）		
	金額（百万円）	構成比（%）	前年同四半期比（%）
給湯機器	14,711	45.1	11.9
空調機器	13,397	41.1	8.8
システム機器	1,100	3.4	△5.0
ソーラー機器・その他	2,106	6.4	13.0
エンジニアリング部門	1,289	4.0	△14.2
合計	32,603	100.0	8.7

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ16億30百万円増加し、1,374億2百万円となりました。主な増減としましては、有価証券が57億66百万円増加し、受取手形及び売掛金が23億70百万円、投資有価証券が12億37百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億98百万円減少し、93億39百万円となりました。主な増減としましては、支払手形及び買掛金が4億42百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ18億28百万円増加し、1,280億63百万円となりました。主な増減としましては、その他有価証券評価差額金が9億42百万円、利益剰余金が8億56百万円増加しました。その結果、自己資本比率は93.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回予想(2021年7月30日発表)からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,271	3,144
受取手形及び売掛金	9,060	6,689
有価証券	5,444	11,211
商品及び製品	4,433	4,629
仕掛品	533	552
原材料及び貯蔵品	1,340	1,590
その他	504	734
貸倒引当金	△8	△5
流動資産合計	25,578	28,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,395	6,118
機械装置及び運搬具(純額)	2,164	2,303
土地	14,499	14,499
建設仮勘定	55	100
その他(純額)	231	274
有形固定資産合計	23,346	23,295
無形固定資産	175	145
投資その他の資産		
投資有価証券	85,776	84,538
長期貸付金	314	262
繰延税金資産	195	227
その他	384	387
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	86,671	85,415
固定資産合計	110,194	108,856
資産合計	135,772	137,402

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,191	3,748
短期借入金	160	40
未払法人税等	671	565
賞与引当金	221	677
製品補償損失引当金	76	71
未払金	778	1,088
未払費用	85	126
預り金	1,076	881
その他	661	364
流動負債合計	7,922	7,562
固定負債		
長期借入金	30	-
繰延税金負債	233	193
退職給付に係る負債	898	1,154
その他	454	427
固定負債合計	1,615	1,776
負債合計	9,538	9,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	3,568	3,568
利益剰余金	115,962	116,819
自己株式	△2,607	△2,607
株主資本合計	123,922	124,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,330	3,273
退職給付に係る調整累計額	△19	10
その他の包括利益累計額合計	2,311	3,283
純資産合計	126,234	128,063
負債純資産合計	135,772	137,402

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	29,987	32,603
売上原価	22,449	24,512
売上総利益	7,538	8,091
販売費及び一般管理費	6,627	6,641
営業利益	910	1,449
営業外収益		
受取利息	580	590
受取配当金	226	207
不動産賃貸料	450	451
為替差益	-	129
売電収入	461	451
その他	93	121
営業外収益合計	1,811	1,951
営業外費用		
支払利息	5	5
不動産賃貸費用	205	195
売上割引	148	162
売電費用	158	140
為替差損	77	-
その他	2	1
営業外費用合計	598	505
経常利益	2,124	2,895
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	202	-
特別利益合計	203	2
特別損失		
固定資産処分損	2	0
投資有価証券売却損	99	-
投資有価証券評価損	170	-
特別損失合計	273	0
税金等調整前四半期純利益	2,055	2,898
法人税、住民税及び事業税	972	1,187
法人税等調整額	△345	△326
法人税等合計	627	860
四半期純利益	1,427	2,037
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,427	2,037

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,427	2,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	942
退職給付に係る調整額	29	30
その他の包括利益合計	△429	972
四半期包括利益	998	3,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	998	3,010

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。